

3.1.2 フォトニックネットワークユニット

ユニット長 久保田文人

フォトニックネットワーク技術の研究開発

概要

ブロードバンド・ユビキタスネットワーク社会の構築に向け、超高速・大容量の情報伝達基盤である光ネットワーク技術に関し、NICT関係部門が展開している基礎から応用までの研究開発プロジェクト間の横の連携を図るとともに、外部機関との連携を推進し、効率的なオールジャパンの研究開発体制を確立する。

ネットワークの情報伝送処理をすべて光領域で実現するためのフォトニックネットワークシステム技術及び超高速・大容量ネットワークの制御技術に関して、情報通信部門及び研究開発推進部門の研究開発プロジェクトの支援、プロジェクト間の連携、外部機関との関係強化、成果の発信を推進する。

平成17年度の成果

- (1) 平成17年7月及び11月の2回、ユニット会議を開催し、光ネットワーク分野のロードマップ(2000-2020)案を策定した。
- (2) 7月4日、フォトニックネットワークシンポジウムを開催した。(研究発表会と併催)※
- (3) NICT NEWS 8月号にフォトニックネットワークユニットの活動状況を紹介した。
- (4) 総務省の21世紀ネットワーク基盤技術研究推進会議の審議にフォトニックネットワークに関して協力した。
- (5) 平成18年度概算要求、総合科学技術会議ヒアリングへの対処、次期中期計画の検討をオールNICTとして進めた。
- (6) 12月8日、光・量子ユニットと合同で、次期中期計画における研究課題の共同検討、研究内容の切り分けに関して意見交換を行った。
- (7) 12月14日～16日、けいはんなオープンラボにて、フォトニックネットワーク関係委託研究4課題の最終評価の一環として合同実証実験を実施するに当たり、研究開発推進部門に協力した。
- (8) 研究開発推進部門の新規委託案件のキックオフ会合等に情報通信部門の専門家が参加し、研究開発内容の深化に協力した。

※フォトニックネットワークシンポジウム・第3回NICT研究発表会の開催概要

総務省とNICTの共催により「フォトニックネットワークシンポジウム」を開催した。また、同一会場にて第3回NICT研究発表会が「新世代のネットワーク構築に向けて」と題し二日にわたり開催された。研究発表会の1日目はフォトニックネットワーク関係の成果報告として、5件の発表があった。また、発表と並行して、フォワイエ及び別会場を使い、展示・デモンストレーションを実施し、こちらも多数の来場者があった。なお、シンポジウムの開会挨拶を引き受けてくださった山本保総務大臣政務官は、7月5日午後に展示・デモンストレーション会場を訪れ、2時間以上にわたって熱心に視察された。

開催日時 7月4日(月) 9:30～12:15

開催場所 明治記念館 発表会場：2F富士の間

展示会場：2F蓬莱の間及びフォワイエ

| | | | |
|-----------------|---------|-----------------|-------|
| プログラム | 【開会挨拶】 | 総務大臣政務官 | 山本 保 |
| | 【来賓挨拶】 | 東京大学教授 | 青山 友紀 |
| | 【基調講演】 | 総務省研究推進室長 | 竹内 芳明 |
| | 【成果報告】 | 情報通信研究機構 | 久保田文人 |
| | 【特別講演1】 | NTT先端技術総合研究所長 | 市川 晴久 |
| | 【特別講演2】 | NHK放送技術研究所長 | 榎並 和雅 |
| | 【特別講演3】 | PIF副会長 | 北山 研一 |
| | 【閉会挨拶】 | 情報通信研究機構 | 塩見 正 |
| 関連展示・デモンストレーション | | | 17件 |
| 来場者数 | | 321名(シンポジウム登録数) | |
| | | 447名(1日目全体) | |